

動物用医薬品 要指示医薬品 指定医薬品

バックスオンMD(CVI)-N

マレック病(マレック病ウイルス1型)凍結生ワクチン(シード)

1,000羽分
2,000羽分



バックソン MD(CVI)-N

1,000羽分

マレック病(マレック病ウイルス1型)凍結生ワクチン(シード)

2,000羽分

本製品は要指示医薬品です。獣医師等の処方箋・指示に従ってお使いください。
ご使用の際には本製品の添付文書をよくお読みください。

成分及び分量

凍結ワクチン

1ml 1,000羽分中 主剤：鶏胚初代細胞培養弱毒マレック病ウイルス
CVI988-N株(シード)…………… $10^{6.0}$ FFU以上

2ml 2,000羽分中 主剤：鶏胚初代細胞培養弱毒マレック病ウイルス
CVI988-N株(シード)…………… $10^{6.3}$ FFU以上

用法及び用量

◆頸部皮下注射

凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名：「マレック/バック」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1羽当たり0.2mLとなるように溶かし、0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に注射する。

◆発育鶏卵内接種

凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名：「マレック/バック」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1個当たり0.05mLとなるように溶かし、自動卵内接種機を用いて、0.05mLずつを18～19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種する。

効能又は効果

マレック病の予防

貯蔵方法

-190℃以下

有効期間

製造後3年間



液体窒素タンクについて・・・

※お願い

- ・ワクチン到着時、液体窒素の充填状況をご確認下さい。液体窒素が枯渇している場合、弊社担当者までご連絡ください。
- ・保存中は、タンク内の液体窒素の充填具合を定期的に確認し、必要に応じて液体窒素を補充してください。
- ・使用後の液体窒素タンクは速やかに弊社にご返送下さい。

※注意事項(添付文書抜粋)

- ・液体窒素容器は密封すると内圧が高まり爆発する危険があるので、密封しないこと。
- ・液体窒素は常に気化し、容器から窒素ガスが流れ出て酸素欠乏の原因になるので、保管や取り扱いには全て、乾燥した換気の良い場所で2人以上で行うこと。液体窒素の気化ガスを吸入しないこと。眠気が起こった場合は早急に新鮮な空気を入れてその場所を完全に換気すること。呼吸困難が起こった場合は人工呼吸を施すこと。これらの症状が持続したり、意識を失った場合は直ちに医師を呼ぶこと。
- ・液体窒素は超低温なので、皮膚に触れると凍傷を起こすことがある。容器は傾けたり、転倒させないように気を付け、取り扱いには革手袋やカバー付き長靴を着用すること。
- ・液体窒素の補充時やアンプルの取り扱い時には、タンクの転倒などに十分注意すること。

お問い合わせは弊社まで

ワクチノーバ株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目24-8

オリックス浜松町ビル4階

TEL 03-6895-3710 FAX 03-6895-3711

<https://www.vaxxinova.co.jp> Mail contact@vaxxinova.co.jp

製造販売


vaxxinova
veterinary prevention strategies